

門田地球温暖化対策協議会

平成 21 年 5 月 1 日に設立。

平成 30 年 5 月には、組織を再編成し、里山と住宅の混成した 600 世帯余の門田町に、門田地球温暖化対策協議会として新たにスタートしました。

温室効果ガス削減と門田川自然復活を共通目標に掲げ、さまざまな活動を展開して、住みよいまちづくりに取り組んでいます。

■会員数 個人：30 人

事務局連絡先

◇住所 〒722-0017

尾道市門田町 20-23

細谷マリコ 方

◇TEL 0848-22-8544

活動のあゆみ

- 平成 9 年度 里山保全事業【～継続】
- 平成 20 年度 緑化事業【～継続】
- 平成 21 年度 マイ箸・マイバッグ運動【～継続】
生ごみ堆肥化普及運動【～継続】
アイドリングストップ運動
地域のエコイベントへの出展・啓発
- 平成 22 年度 門田川エコ散策【～継続】
緑のカーテン普及活動【～継続】
エコ工作講習会
【～継続 平成 28 年よりしめ縄飾り作成】
- 平成 24 年度 エコ料理講習会
【～継続 平成 29 年より野外料理】
- 平成 27 年度 門田川ホテル復活学習会【～継続】
- 平成 29 年度 ゴミ減量運動【～継続】

楽しく
持続可能な
活動を！



みなさまへ

昨今の状況はもう待たなしの緊迫した状況です。個々の小さな活動も、多くの人に参加することで脱温暖化防止の大きな動力となります。



主な活動

門田川自然復活をめざして

- 町の中心を流れる門田川の自然を復活させようとさまざまな取り組みをしている。
- ・里山保全事業：里山の木材を使つての炭づくり
- ・河川の保全事業：木炭を地域の川や家庭の排水溝に投入し、アクリルタワシの作成・普及を通して家庭排水の浄化活動を促進。共通テーマはホテルの里復活。一昨年 前からホテルの増加が見られるようになり、ホテル飛翔案内も掲示。
- ・門田川エコ散策：ホテルの里再生活動の一環として門田川に生息する水生生物を採取し、検査薬を使って川の汚染度合を調べる。また、水の大切さや環境保全について学習している。親子の参加が多く、町の歴史などにも触れながら楽しく散策することを心がけている。



エコ工作講習会

- 身近にある材料を利用してしめ縄作りを行う。資源を最大限に利用することで、無駄のない豊かな生活を提案。
- また、各イベントでアクリルたわしを配布し、毎回アンケートを実施することで地域の人びとの脱温暖化に取り組む意識を喚起する。



生ごみ堆肥化普及運動

- 生ごみの減量と焼却燃料の減少によるCO₂削減をめざす。
- 進化、工夫したコンポストによる生ごみ堆肥づくりを行い、作った堆肥を花壇や緑のカーテンに活用。

野外料理講習会

- 災害時に備えて、電気・ガスを使わない野外料理に挑戦。火おこし、炊飯、豚汁、カレー、デザートづくりなど。

緑のカーテン普及活動

- 毎年 5 月に緑のカーテンへの取り組みを促進する講習会を開催。
- 運動開始から 10 年。地域への定着がみられるので現在は声掛けのみ。

今後の展望など

- これからも具体的で分かり易い活動を継続し、温室効果ガスの削減の目標達成を重点に、地域の人々との連携の輪を広げて行きたい。
- 情報交換の手段として Facebook を開設したい。